

# 車輻用無線 バックカメラ&モニター

日本語

取扱説明書



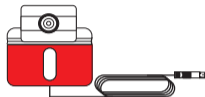
# 目次

構成部品 .....	2
取付手順 .....	3
モニターの取付	
カメラの取付	
パワーボックスの配置	
基本操作 .....	7
モニターの起動	
メニュー画面の操作方法	
メニュー設定	
主な仕様 .....	10
故障かなと思ったら .....	11
保証書 .....	12

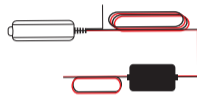
# 構成部分



4.3インチLCDモニター



バックカメラ



パワーボックス(アンテナ付)



カーシガーチャージャー



取扱説明書

# 取り付け手順

## 注意:

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから取り付けてください。

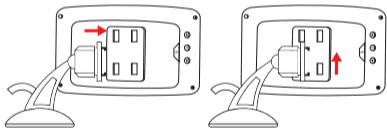
1. パワーボックス側にあるケーブルを車のバッテリーに接続してください(赤線をプラスに、黒線をマイナスに)。
2. モニターのシガーチャージャーをシガーライターのスロットに差し込んでください。
3. 車のキースイッチを「ACC」または「ON」にしてください。

上記の作業が完了して、モニターが映っている場合、商品は正しく動作していると判断できます。動作確認を行った後に取り付けを行って下さい。

## モニターの取付

1. スタンドをモニター後ろの挿入口に差し込みます。下記の図のように挿入口の固定方向に押し込んでください。

**注意:** これらは参考図ですので、実際の構造を確認して取り付けを行ってください。  
また、無理に押し込むなどによる破損によって生じる損害について、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



2. スタンドの吸盤に貼付してある保護用の透明フィルムを剥がしてください。



3. 吸盤でフロントガラスまたはダッシュボードに貼り付けてください。

- ・ノブを緩め、本機の位置を調整します(360度回転可能)。
- ・ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。
- ・モニタースタンドはジェル吸盤式のスタンドですので、強力な吸着力があります。吸引力が低下した場合は水洗いだけで再利用が可能です。
- ・スタンドを移動する場合は、表示されている図のようにレバーを上引くと、フロントガラスまたはダッシュボードからスタンドを外すことができます。また、下に押しすとモニターをフロントガラスまたはダッシュボードに固定することができます。



**注意:** モニターをフロントガラスに設置した場合、運転や視界の妨げにならない位置へ設置してください。吸盤接着面が汚れていたり日光等で熱くなったりすると吸盤が外れやすくなります。

4. 下記の図のように、配線をシガーチャージャー配線と接続し、シガーチャージャーを車のシガーソケットに差し込むことで電源が供給されます。



## バックカメラの取付

a. カメラをナンバープレート上部に取り付けます。

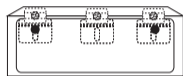
ナンバープレートの固定用ネジを外して、ナンバープレートを取り外してください。プレート背部の適切な場所を選んで、カメラを貼り付けてください。以下は参考図です。



1. ナンバープレートのネジをレンチで外してください。  
普通自動車はリアナンバー左側に封印があるため右側のネジだけ外します。



3. 両面テープのA面を剥がして、マークしたところに貼ってください。  
A面の貼り付けが完了したら、B面のテープを剥がして、B面に合わせてナンバープレートを取り付けてください。



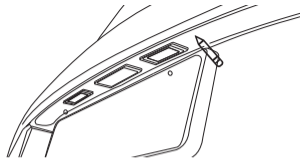
2. ナンバープレートを取り外し、カメラを設置する適切な部位にマークをつけてください。



4. 最後はナンバープレートの固定ネジをレンチで締めてください。

b. カメラのケーブルを車内に通してください。

1. ナンバープレートライトのシェードを外して、そこからカメラのケーブルを通してください。(既存のサービスホールなどの穴があれば、穴を利用してケーブルを通してください。)
2. 上記の1が適用できない場合、ナンバープレートライトの近くに穴開けをしてからケーブルを車内に通してください。



c. カメラの4ピンケーブルをパワーボックス側のケーブル挿入口に差し込んでください。

\*カメラケーブルと接続する時、パワーボックスを破損しないよう4ピンケーブルの差込口をよくご確認の上、接続してください。



## パワーボックスの配置

1. パワーボックスにある赤線と黒線の接続

a. 車体後部のバックランプ配線から電源を取り出します。まずはバックランプ配線を確認できるような配線付近のインナートリムまたはテールゲート付近のプラスチックカバーを外します。一般的にインナートリムはクリップ留めされております。クリップやトリムが損傷しないよう、慎重に取り外してください。

b. 車体後部バックランプのプラス配線から電源を取り出します。

パワーボックスのケーブル(赤)にバックランプのプラス配線を結線し接続させます。

赤線(電源線):車内のバックランプ線(+)であることを確認してから接続してください。この電源はバックカメラとパワーボックスの電源になります。

黒線(アース線):車両側の金属部にこの黒線と接続してください。

2. 適切な場所を選んで、パワーボックスのケーブルを配線してください。

パワーボックス側のケーブルを車内の邪魔にならないところに配置してください。

**注意:** 送信と受信の効果に関わりますので、パワーボックスを車のトランクにある空いたスペースに配置することをお勧めします。

## 基本操作

### モニターを起動する

エンジンをかけるとモニター受信機が自動的に起動します。その際は起動ロゴが画面に現れてから、モニター画面が消灯します。同時にパイロットランプが赤点灯し、モニターが待機状態に入ります。

**注意:** メニュー設定が必要な場合には【M】ボタンを押して、画面が復帰してから設定を行ってください。

### メニュー画面の操作方法

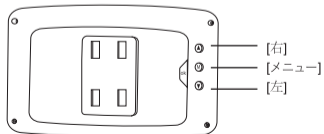
本機の基本操作はモニター受信機のボタンを操作して行います。

【M】[メニュー]、[ガイドライン]ボタン

【OK】[入力]ボタン

【▲】[右]ボタン

【▼】[左]ボタン



## 注意:

- 1.本機は5つのガイドラインを提供しています。【M】ボタンを約3秒長押しして、ガイドラインを選択することができます。
- 2.メニュー画面に約5秒以上操作がない場合は、メニューのアイコンがモニター画面から消えます。

## メニュー設定

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 「Pair」          | カメラの登録(ペアリング)    |
| 「B/C Control」   | 明るさとコントラストの調整    |
| 「Mirror/Normal」 | 鏡像と正像の切り替え       |
| 「Guide line」    | ガイドラインをON/OFFに選択 |
| 「Reset」         | 設定の初期化           |



### 「Pair」

カメラを登録(モニターとペアリング)します。

注意:本製品は工場出荷時、すでにバックカメラとペアリング済みの状態です。事前登録する必要がありません。新しいバックカメラに接続する場合にのみ、登録操作を行ってください。

新しいバックカメラを登録する場合エンジンをかけ、バックギアに入れてください。少し待つとカメラが自動的に登録(モニターとペアリング)されます。登録が完了しましたら、リアルタイム映像がモニターに映ります。

### 「B/C Control」

明るさとコントラストを調整します。

- a.【M】ボタンを押して、メニュー画面に入ってください。
- b.「B/C Control」メニューを選択してから、【OK】ボタンを押してください。【▲】と【▼】を押して、明るさやコントラストが調整できます。

### 「Mirror/Normal」

鏡像と正像を切り替えます。

- a.【M】ボタンを押して、メニュー画面に入ってください。
- b.「Mirror/Normal」メニューを選択してから、【OK】ボタンを押してください。【▲】と【▼】を押して、鏡像と正像の切り替わりが調整できます。

### 「Guide line」

ガイドラインをオン/オフにします。

- a.【M】ボタンを押して、メニュー画面に入ってください。
- b.「Guide line」メニューを選択してから、【OK】ボタンを押してください。【▲】と【▼】を押して、ガイドラインをオン/オフに選択できます。

オフにした場合、ガイドラインが表示されません。

オンにした場合、ガイドラインが表示されます。

注意:先述しておりますように本機は5つのガイドラインを提供しています。ガイドラインを変更するには【M】ボタンを約3秒長押ししてください。モニターのガイドラインが不要な場合【▲】と【▼】ボタンを利用して、ガイドラインをオフにすることができます。

### 「Reset」

設定を初期化します。

- a.【M】ボタンを押して、メニュー画面に入ってください。
- b.「Reset」メニューを選択してから、【OK】ボタンを押してください。

### モニターをオフにする

エンジンを止めた時に自動でモニターの電源が切れます。

エンジン稼働中はバックギアに入っていると映像が映りますが、バックギアに入っていないときは待機中ですのでモニターに映像は映りません。

# 主な仕様

モニター仕様			
スクリーンサイズ	4.3インチ(10.9CM)	解像度	480X272P
電源電圧	DC 12V~24V(通常12V)	動作温度範囲	-20°C~65°C
サイズ	120*80*20mm(l*w*h mm)	出力タイプ	正像/ 鏡像
バックカメラ仕様			
イメージデバイス	1/3インチカラー	解像度	480X272P
画角	110°(対角線)	サイズ	35*25*29mm(l*w*h mm)
露出補正	自動調整	ホワイトバランス	自動調整
電圧	DC 12V~24V	最低照度	0.1LUX
動作温度範囲	-20°C~65°C	保存温度範囲	-35°C~70°C

# 故障かなと思ったら

## 1. ピントが合っていない、鮮明ではない状況

- a. 対象や対象以外のものがカメラにちかづきすぎているか；
- b. カメラに汚れ、曇りなどがいないか；
- c. カメラに付いている保護用のフィルムがはがされていないかを確認してみてください。

## 2. カメラ映像がモニターに映らない

バックギアに入れた時だけ、カメラ映像がモニターに映ります。バックギアに入れていない場合、モニターは待機状態を維持します。

## 3. 映像が正常に表示されない(白黒、乱れ等)

- a. 映像信号配線の断線・破断等ないか；
- b. 各コネクタは正しく差し込まれているか；
- c. 接触不良等がないか；
- d. シガーソケットの中に汚れやサビがないかをご確認ください。

## 4. カメラ映像が不鮮明

**原因:** レンズが汚れている。

**対処方法:** 柔らかい濡れた布でレンズ部分を軽く拭いてください。

## 5. ほかの問題がありましたら、弊社のアフターサービス [service@auto-voxx.com](mailto:service@auto-voxx.com)までご相談ください。







[www.auto-vox.com](http://www.auto-vox.com)

Email: [service@auto-vox.com](mailto:service@auto-vox.com)



Ver-4.0